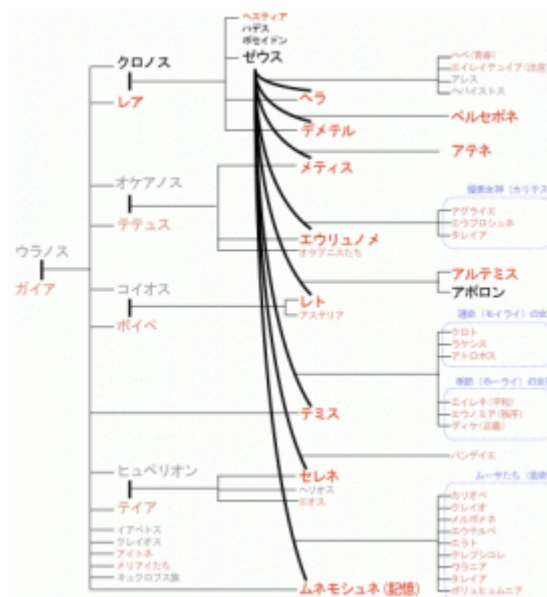


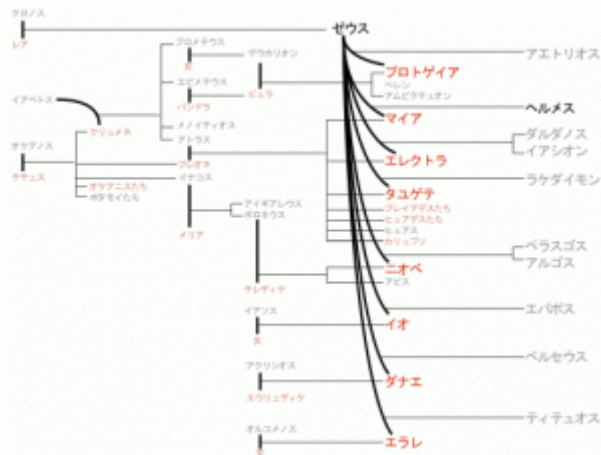
ゼウス(Zeus)は**オリュンポス十二神**の一柱で、神々の王である。彼は天空、気象、法、秩序、運命の神であり、そのシンボルは雷、ワシ、牡牛、樾の木である。彼は万能の最高神であり、全ての予言の源泉であり、神々と人類の父神だった。主要な神殿は**エペイロス**の**ドドナ**、**アルカディア**の**リュカイオン山**、そして**オリュンピア**にあった。好色な神として知られ、多くの婚姻関係を結び、多くの子供をもうけた。

系譜

- 父は**クロノス**、母は**レア**。
- 妻は**アルクメネ**、子は**ヘラクレス**。
- 妻は**ダナエ**、子は**ペルセウス**。
- 妻は**ヘラ**、子は**ヘパイストス**、**アレス**、娘は**エイレイテュイア**、**ヘベ**。
- 妻は**メティス**、娘は**アテナ**。
- 妻は**レト**、子は**アポロン**、娘は**アルテミス**。
- 妻は**マイア**、子は**ヘルメス**。
- 妻は**テミス**、娘は**ホーライ**たち、**モイライ**たち、**アディテ**。
- 妻は**ムネモシュネ**、娘は**ムーサ**たち。
- 妻は**エレクトラ**、子は**ダルダノス**、**イアシオン**。
- 妻は**タクゲテ**、子は**ラケダイモン**。
- 妻は**セレネ**、娘は**パンデイエ**。
- 妻は**プロトゲイア**、子は**アエトリオス**、**アイトロス**。
- 妻は**イオ**、子は**エパボス**、娘は**ケロエッセ**。
- 妻は**パンドラ**、子は**ラティノス**、**グライコス**。
- 妻は**テュイア**、子は**マケドン**。
- 妻は**アンティオペ**、子は**ゼトス**、**アムピオン**。
- 妻は**カルメ**、娘は**ディクティチ**。
- 妻は**カッシエペイア**、子は**アテュムニオス**。
- 妻は**セメレ**、子は**ディオニュソス**。



画像/系図/ゼウス1



[画像/系図/ゼウス2](#)

解説

- 逞しい姿で濃いあごひげを生やした壮年の王者として描かれる。彼はよく雷、王笏、鷹を伴っている。
- [ドドナ](#)の神託では妻は[ディオネ](#)である。[イリアス](#)ではディオネとの間に[アフロディテ](#)をもうける。
- [ガニュメデ](#)との男色関係を含む、好色さで知られる。
- ローマ神話ではジュピターに、エトルリア神話ではティニアに同一視された。

エピソード

- 彼の生誕と成長。[ディクタイオン](#)洞窟で、乳母[アマルテイア](#)に育てられ、[コウレテス](#)の鳴らす楯の音に守られた。
- ティタン戦争。彼は[ティタン](#)を倒し、[タルタロス](#)に投獄した
- [テュポン](#)との戦い。神を捕らえようと企てた、百の頭をもったとてつもなく巨大な怪物テュポンと戦った。
- 巨人たちとの戦争。[オリュンポス](#)を襲おうとしたが、ゼウスと神々によって滅ぼされた巨人たち。
- 大洪水。ゼウスは大地を水に沈めた、人類を滅ぼし世界を新しく始めるために。
- [プロメテウス](#)との争い。彼が人類のためにした盗みについて。
- [サルモネウス](#)、[タンタロス](#)、[イキシオン](#)の処罰。彼らは不信心によって神を怒らせた。
- [ヘラクレス](#)の誕生と人生。ゼウスのお気に入りの息子。死後にオリュンポスに移された。
- 彼の不倫関係。[レダ](#)（白鳥の姿で誘惑）、[エウロパ](#)（牡牛の姿で）、[ダナエ](#)（黄金の雨になって）、[カリスト](#)（[アルテミス](#)の姿で）、[アンティオペ](#)（[サテュロス](#)の姿で）
- [トロイア戦争](#)。彼は終始戦争を調整していた。黄金の不和の林檎が投げ込まれたことも含めて。

